

新幹線（日本）

日本初の高速鉄道である東海道新幹線が開業したのは1964年10月で、今年で50周年を迎えました。新幹線の技術力と安全性は世界でも高く評価されています。年間の輸送人数は約3億人とされており、いまや私たちの生活に欠かせない交通インフラになっています。



世界の高速鉄道



Leonid Andronov / Shutterstock.com

現在、2015年春に金沢・富山～長野間で開業する北陸新幹線が話題となっています。多くの人々が出張や旅行などで国内外の高速鉄道を利用しています。世界の高速鉄道についてご紹介します。

TGV（フランスなど）

1981年に開業したフランスの高速鉄道。開業時の営業最高速度は時速260kmで、当時の日本の新幹線の営業最高速度を上回り話題を集めました。フランス国内だけでなく、隣国へも路線を拡大し続けており、また、TGVのシステムや技術を諸外国へ積極的に輸出しています。

= CLAIRメルマガ読者募集中！ =

観光、物産、交通、IT、環境など海外お役立ち情報満載のメールマガジンを好評配信中
右の二次元バーコード、または“CLAIRメルマガ”で検索、登録をお願いします





上海トランスラピッド (中国)

2002年、世界初の商業磁気浮上式鉄道として開通し、2004年から営業を開始しました。浦東国際空港駅と上海市郊外の竜陽路駅の間約30kmを約7分で結びます。その営業最高速度は時速430kmを誇ります。



Eurostar (イギリス、フランス、ベルギー)

1994年、ドーバー海峡の海底トンネル開通とともに開業し、イギリスとヨーロッパ大陸をつなぎました。2016年にはロンドンとアムステルダム間の新規路線が開業する予定になっています。



ICE (ドイツなど)

1991年に運行を開始したドイツ鉄道の高速列車です。ドイツ国内の主要都市を結ぶほか、国際路線も多数あります。工業国ドイツの高い技術力を生かして作られた車両の快適さはヨーロッパ最高峰と言われています。

台湾高速鉄道 (台湾)

2007年に開業した台湾高速鉄道。ノンストップ便では、台北と高雄の間を約1時間30分で結んでいます。日本の新幹線の技術を輸出した初の事例で、日本政府は今後も世界への新幹線の売り込みを強化していく方針です。

